

株式の状況 (2024年3月31日現在)

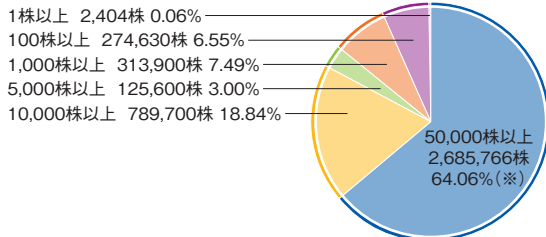
発行可能株式総数	14,400,000株
発行済株式の総数 (自己株式988,866株を除く)	3,203,134株
単元株式数	100株
株主数	1,853名
大株主	

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
富士化学塗料株式会社	317,000	9.90
光通信株式会社	317,000	9.90
佐藤商事株式会社	115,000	3.59
株式会社立花エレテック	108,500	3.39
株式会社きんでん	100,000	3.12
株式会社関電工	100,000	3.12
株式会社エム・アイ・ピー	99,900	3.12
新海 秀治	93,300	2.91
かわでん従業員持株会	83,100	2.59
西谷 由佳	62,600	1.95

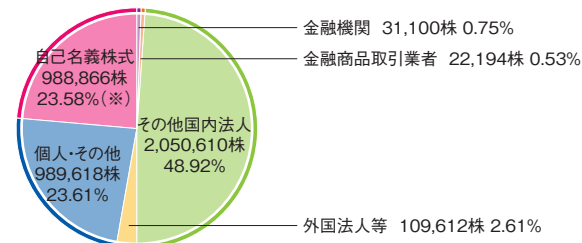
注1. 当社は、自己株式を988,866株保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。

注2. 持株比率は自己株式を控除して計算しております。

所有株数別分布状況



所有者別分布状況



※は百分率の調整を行っております。

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
期末配当金の基準日	3月31日
中間配当金の基準日	9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 電話 0120-232-711 (通話料無料) 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
上場金融商品取引所	東京証券取引所スタンダード市場
公告方法	電子公告の方法により行います。ただし、電子公告によることができない事故その他やむを得ない事由が生じた場合は、日本経済新聞に掲載して行います。 公告掲載URL https://www.kawaden.co.jp/

◆ご注意

- 株主様の住所変更、単元未満株式の買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

- 当社ホームページでは、会社案内、製品案内、IR情報などの情報を掲載しておりますので、ぜひご覧ください。

<https://www.kawaden.co.jp/>

かわでん

検索



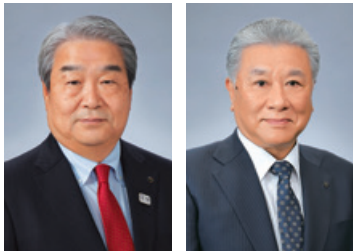
株式会社 かわでん

本社 〒999-2293 山形県南陽市小岩沢225 TEL 0238-49-2011
東京本社 〒108-0075 東京都港区港南3-8-1 5階 TEL 03-6433-0135



KAWADEN
配電制御システムのリーディングカンパニー

株主の皆様へ



代表取締役会長
信岡 久司
代表取締役社長
相澤 利雄

株主の皆様には平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

ここに当社第103期（2023年4月1日から2024年3月31日まで）の事業の概況をご報告申し上げます。

よろしくご高覧賜り、株主の皆様のご期待に応えてまいり所存でございますので、今後も倍旧のご支援、ご協力賜りますようお願い申し上げます。
2024年6月

（当事業年度の概況）

当事業年度におけるわが国経済は、経済活動の正常化により雇用・所得環境の改善がみられる中で、企業収益においても良好な水準での推移となりました。

好調な企業収益に支えられ、都市部での再開発や半導体工場・物流施設といった大型設備の建設等の民間設備投資が今後も続くものと見込まれます。その一方で為替変動や不安定な国際情勢の長期化により原材料価格の高騰や供給制約、労働者不足による人件費の高騰などの影響が今後も懸念される状況となっております。

このような状況の中、当社は積極的な営業活動とお客様対応の充実化に取り組み、その結果、売上高は21,334百万円（前期比8.5%増）となりました。また前事業年度においては、部品供給制約の厳しい影響を受けたものの、当事業年度においては部品の早期発注や在庫保有による対応から生産の平準化・効率化が図られ、その結果、営業利益は1,134百万円（前期比122.9%増）、経常利益は1,153百万円（前期比130.2%増）、当期純利益は744百万円（前期比132.3%増）となりました。

（今後の見通し）

今後の見通しとしては、わが国の経済活動は全体として回復基調で推移し、設備投資においても増加傾向が継続するものと予想されます。その一方で、為替変動や不安定な国際情勢の長期化により、依然として先行きは不透明な状況にあります。このような状況下で当業界では引き続き原材料・エネルギー価格の高騰や一部部品における供給制約の影響を受けるものと予想されます。

当社としては

- 施主様、得意先様の満足を第一とするサービスと製品開発の展開
- 高品質で信頼性の高い製品を提供するための技術力・品質管理能力の維持向上
- お客様の設備の安定した稼働をサポートするためのアフターサービスの充実

以上のことに傾注してまいります。上述の事業環境のもと、次期の業績見通しにつきましては、売上高予想を22,000百万円といたしました。利益につきましては生産平準化への取り組み・更なるコスト削減などにより、営業利益1,200百万円、経常利益1,200百万円、当期純利益780百万円を予想しております。

事業モデルの紹介

事業の内容

当社の製品は、日本国内の大型・中型オフィスビル、病院、学校、工場、大型マンション等に設置されております。機能により高低圧配電盤、制御盤、分電盤等に区分されますが、多くの場合、それら一式を配電制御設備として受注しております。製品は重量物であり、かつ容積が高むこと、更にカスタムメイドの場合は納期が建築物の建築工程に深く組込まれていること、受注から製造までの間に顧客から仕様変更を要求されることが多いことなどから、国内の建築物向けとしては、海外での生産には不向きな製品であり、ほとんどが国内企業によりまかなわれているものと思われま。

外注に多くを依存する競合他社が多い中、当社は社内で研究から設計、製造、販売、アフターサービスまでの事業部門を有しており、柔軟な対応が可能な体制を構築しております。



監視制御盤

ビル内の電気の使用状態や異常を一括して監視します。



配電盤

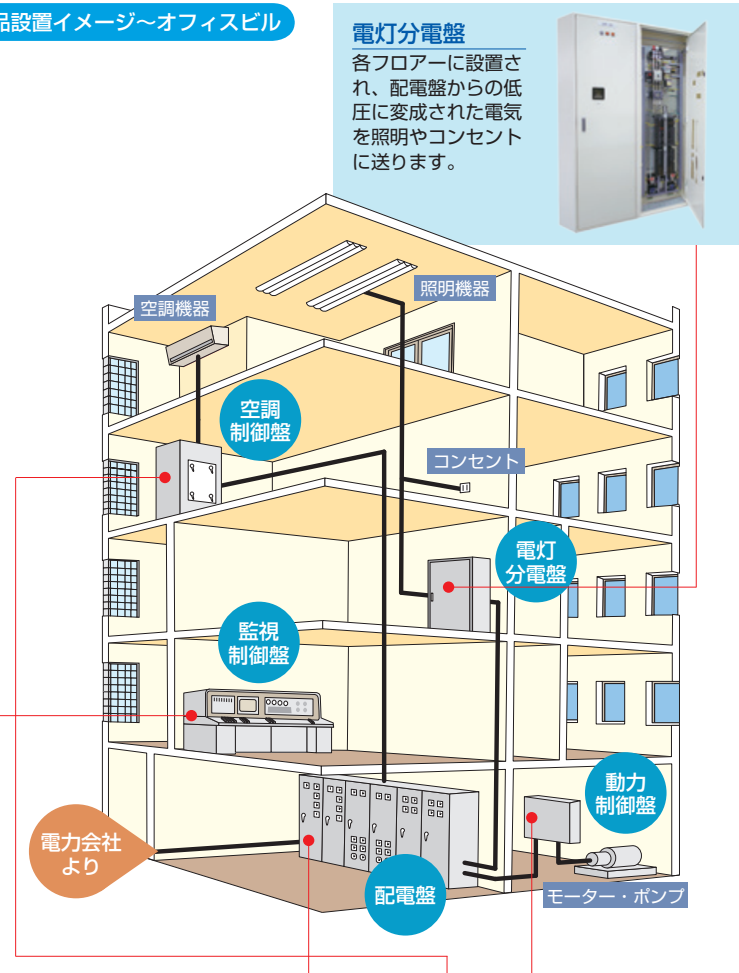
電力会社からの高圧の電気を、ビル内で使えるよう低圧に変成します。



PDU盤

データセンター向けに開発された電源設備です。停電時でもUPS等の系統に瞬時に高速切替が可能です。

製品設置イメージ～オフィスビル



電灯分電盤

各フロアに設置され、配電盤からの低圧に変成された電気を照明やコンセントに送ります。



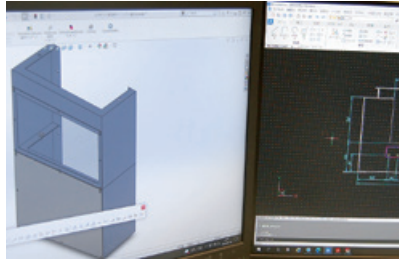
ユニット制御盤

主にファン、ポンプなどの動力に電源供給、制御する製品です。ユニット単位で標準化しており容量変更、更新作業も容易です。



信頼の生産システム

高品質と納期厳守を両立する
高度に合理化された生産管理システム



研究開発から設計・製造・検査までの
一貫体制により多様なニーズに対応



業界トップレベルの品質管理体制と全国を
網羅する24時間365日対応のアフターサービス



日本全国をカバーする販売・サービス網

日本全国をカバーする営業網を有しており、お客様
へのサービスに万全を期すべく24時間365日対応
可能なアフターサービス体制を構築しております。



本社・山形工場

ISO14001、ISO9001の認証を取得



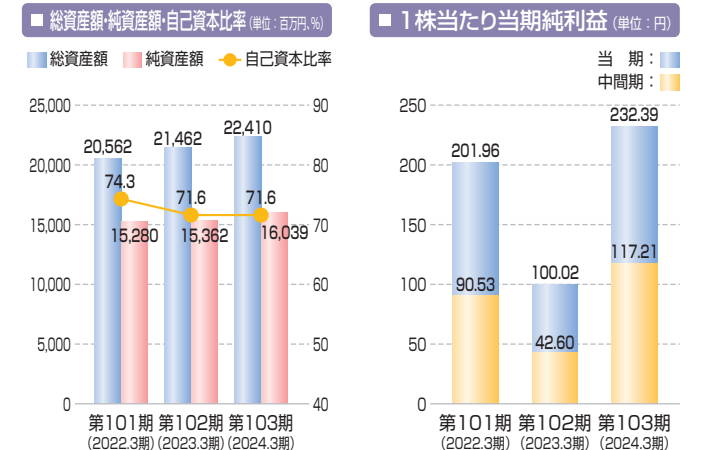
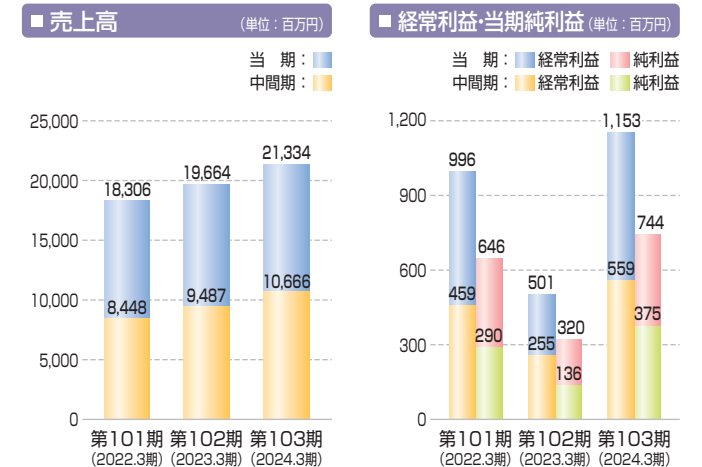
九州工場

ISO9001の認証を取得

売上高 **21,334**百万円 前期比 **8.5%**増

経常利益 **1,153**百万円 前期比 **130.2%**増

当期純利益 **744**百万円 前期比 **132.3%**増



■貸借対照表（要旨）

（2024年3月31日現在）

		（単位：百万円）	
科 目	金 額	科 目	金 額
（資産の部）		（負債の部）	
流動資産	16,363	流動負債	5,123
現金及び預金	7,371	買掛金	2,079
受取手形及び売掛金	4,466	短期借入金	591
棚卸資産	3,576	1年内返済予定の長期借入金	271
未収入金	868	未払法人税等	437
その他	82	賞与引当金	613
貸倒引当金	△1	その他	1,130
固定資産	6,046	固定負債	1,246
有形固定資産	4,428	長期借入金	196
建物（純額）	2,555	退職給付引当金	887
その他（純額）	1,873	役員退職慰労引当金	144
無形固定資産	245	資産除去債務	17
投資その他の資産	1,371	その他	1
繰延税金資産	486	負債合計	6,370
その他	929		
貸倒引当金	△44	（純資産の部）	
資産合計	22,410	資本金	2,124
		資本剰余金	1,476
		利益剰余金	13,970
		自己株式	△1,862
		その他有価証券評価差額金	329
		純資産合計	16,039
		負債・純資産合計	22,410

（注）記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

■損益計算書（要旨）

（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

		（単位：百万円）	
科 目	金 額	科 目	金 額
売上高	21,334		
売上原価	15,704		
売上総利益	5,629		
販売費及び一般管理費	4,494		
営業利益	1,134		
営業外収益	73		
営業外費用	54		
経常利益	1,153		
特別損失	0		
税引前当期純利益	1,153		
法人税、住民税及び事業税	477		
法人税等調整額	△68		
当期純利益	744		

（注）記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

■キャッシュ・フロー計算書（要旨）

（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

		（単位：百万円）	
科 目	金 額	科 目	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー	166		
投資活動によるキャッシュ・フロー	△297		
財務活動によるキャッシュ・フロー	△138		
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△268		
現金及び現金同等物の期首残高	7,640		
現金及び現金同等物の期末残高	7,371		

（注）記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

■会社概要（2024年3月31日現在）

商 号	株式会社かわでん
英 文 表 記	KAWADEN CORPORATION
所 在 地	本社 〒999-2293 山形県南陽市小岩沢225 東京本社 〒108-0075 東京都港区港南3-8-1 5階
創 設 年 月 日	1926年（大正15年）3月1日
設 立 年 月 日	1940年（昭和15年）6月20日
従 業 員 数	820名
会 社 の 目 的	1) 電気機械器具の設計、製作、販売 2) 電気材料ならびに建築材料の販売 3) 電気工事の設計、監理ならびに電気に関する機械器具の取付工事請負 4) 電子機器、無線通信機用部分品の設計、製作、販売 5) その他前各号の目的を達成するに必要な事業ならびに出資
資 本 金	2,124,550,000円
建 設 業 の 許 可	許可番号 国土交通大臣許可（般-2）第5661号 許可年月日 2020年11月29日 建設業の種類 電気工事業
通知電気工事業者通知	整理番号 関東東北産業保安監督部長み通 第19001号 通知の年月日 2007年8月7日 電気工事の種類 自家用電気工作物

■役員（2024年6月26日現在）

代表取締役会長	信 岡 久 司
代表取締役社長	相 澤 利 雄
取 締 役	武 田 昌 宏
取 締 役	神 保 能 郎
取 締 役	小 川 善 之
取 締 役	田 代 正 樹
取 締 役	河 合 秀 樹
取 締 役	山 下 孝 司
社 外 取 締 役	奥 村 勇 雄
社 外 取 締 役	眞 鍋 嘉 利
社 外 取 締 役	竹 内 正 樹
常 勤 監 査 役	長 沼 正 光
社 外 監 査 役	加 藤 英 樹
社 外 監 査 役	木 南 麻 浦